

はあしーる

理想的な咬合を有している完全な歯列の人は、工業先進国において 5000 人に 1 人くらいしかいないと言われています。

ではなぜ、歯並びは悪くなるのでしょうか。

それは、幼少期に口腔内のパワーバランスが崩れていることが考えられます。そのちからの構成要素は、

- 1、舌
- 2、唇や頬

の2つからなります。

この2つのちからの方向は、舌は歯を外側へ、唇や頬は内側に。この外からと内からのバランスで、歯の位置は決定されます。

いわゆる歯並びが悪い人は幼少期において、これらのパワーバランスに問題があることが多いです。この不正歯列は、並びのみに留まらず、姿勢の不良に影響を与える場合もあります。

姿勢の不良は、肩こりや腰痛などを引き起こすことはご存知の通りです。

理想の歯並びのために

今できること・・・

歯医者でできること

- 顎を大きくする装置を入れる
- 顎の成長を促すトレーニングをする

お家でできること

- あいうべ体操をする
- マウスピースのような装置をはめて寝る
- 口唇の力をつけるトレーニングをする



患者様と一緒に
考える歯科医院

あさの歯科のHPもご覧ください
ブログやFacebookで詳しく
お伝えしていく予定です